

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月14日

上場会社名 株式会社NFKホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 6494 URL http://www.nfk-hd.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 豊田 悦章
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 神戸 英昭 TEL 03(6419)7197
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	512	8.4	22	-	17	-	15	-
2023年3月期第1四半期	472	1.7	△41	-	△38	-	△47	-

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 32百万円 (-%) 2023年3月期第1四半期 △24百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	0.35	-
2023年3月期第1四半期	△1.25	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	5,528	4,379	79.2
2023年3月期	5,399	4,346	80.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 4,387百万円 2023年3月期 4,346百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,170	0.6	135	△11.4	135	△2.3	450	266.9	10.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 - (社名) -、除外 - (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	44,051,274株	2023年3月期	44,051,274株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	419株	2023年3月期	419株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	44,050,855株	2023年3月期1Q	37,912,923株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書第1四半期連結累計期間	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更)	7
(時価の算定に関する会計基準等の適用)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年6月30日まで）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぐ中で、経済活動の正常化に向けた動きが進み、雇用・所得環境が改善するなど景気は緩やかな回復傾向で推移いたしました。

その一方で、ロシア・ウクライナ情勢による資源高や、世界的な金融引き締め等が続いており、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクなど、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましても、海外案件を含め、引き合い等については確実に上向いてきているものの、コロナ禍以前の水準と比較すると依然として厳しい状況で推移しております。

これらの状況の中、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高につきましては、前期受注の工業炉関連の大型案件が順調に進捗したこと、また、期初受注残10億9千万円（前年同四半期比2億3千2百万円増）にてスタートしたことなどから、売上高5億1千2百万円（前年同四半期比8.4%増）、営業利益2千2百万円（前年同四半期は営業損失4千1百万円）、経常利益1千7百万円（前年同四半期は経常損失3千8百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益1千5百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失4千7百万円）となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

①工業炉燃焼装置関連

工業炉燃焼装置関連事業につきましては、当第1四半期連結累計期間の売上高は5億1千2百万円（前年同四半期比8.4%増）となりました。また、利益面におきましては、営業損失3百万円（前年同四半期は営業損失5千5百万円）となりました。

②その他

その他の事業につきましては、不動産賃貸収入、経営指導料等が収益の中心となっております。当第1四半期連結累計期間につきましては、売上高7千万円（前年同四半期比4.4%増）、営業利益は6千5百万円（前年同四半期比7.2%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べて2.4%増加し、55億2千8百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.6%増加し、27億1千2百万円となりました。主な内訳としては、現金及び預金が1億6千2百万円増加となったこと、受取手形、売掛金及び契約資産が6千8百万円減少したこと、仕掛品が3千9百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.4%増加し、28億1千5百万円となりました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて9.2%増加し、11億4千9百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて13.5%増加し、7億6千2百万円となりました。主な内訳としては支払手形及び買掛金が3千3百万円減少したこと、短期借入金が1千6百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1.5%増加し、3億8千6百万円となりました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて0.8%増加し、43億7千9百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益1千5百万円を計上したことなどによります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,385,086	1,547,675
受取手形、売掛金及び契約資産	931,496	863,170
仕掛品	70,191	109,988
原材料	162,186	151,151
その他	45,343	40,913
流動資産合計	2,594,304	2,712,899
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	153,308	149,168
機械装置及び運搬具（純額）	14,981	14,429
土地	768,883	768,883
その他（純額）	18,756	19,859
有形固定資産合計	955,930	952,341
無形固定資産		
ソフトウェア	2,164	1,648
無形固定資産合計	2,164	1,648
投資その他の資産		
投資有価証券	1,586,859	1,595,451
長期貸付金	249,000	249,000
破産更生債権等	59,537	59,387
その他	11,443	17,438
貸倒引当金	△59,537	△59,387
投資その他の資産合計	1,847,303	1,861,890
固定資産合計	2,805,397	2,815,879
資産合計	5,399,701	5,528,779

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	355,639	322,164
短期借入金	8,000	24,000
1年内返済予定の長期借入金	203,339	204,770
未払法人税等	6,643	1,629
賞与引当金	30,876	38,513
完成工事補償引当金	1,272	1,346
工事損失引当金	—	1,804
その他	66,156	168,218
流動負債合計	671,928	762,446
固定負債		
長期借入金	36,661	35,230
再評価に係る繰延税金負債	222,454	222,454
退職給付に係る負債	97,319	100,502
その他	24,443	28,507
固定負債合計	380,878	386,694
負債合計	1,052,807	1,149,141
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,341,508	3,341,508
利益剰余金	469,314	484,726
自己株式	△210	△210
株主資本合計	3,910,611	3,926,023
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,619	32,951
土地再評価差額金	420,663	420,663
その他の包括利益累計額合計	436,283	453,614
純資産合計	4,346,894	4,379,638
負債純資産合計	5,399,701	5,528,779

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	472,139	512,029
売上原価	381,585	368,004
売上総利益	90,554	144,024
販売費及び一般管理費	132,483	121,497
営業利益又は営業損失(△)	△41,928	22,527
営業外収益		
受取利息及び配当金	670	670
為替差益	2,588	5,977
貸倒引当金戻入額	150	150
その他	2,463	2,466
営業外収益合計	5,872	9,264
営業外費用		
支払利息	281	269
持分法による投資損失	1,778	14,033
その他	635	—
営業外費用合計	2,695	14,302
経常利益又は経常損失(△)	△38,751	17,489
特別損失		
事務所移転費用	2,113	—
特別損失合計	2,113	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△40,864	17,489
法人税、住民税及び事業税	6,476	2,077
法人税等合計	6,476	2,077
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△47,341	15,412
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△47,341	15,412

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△47,341	15,412
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,168	14,143
持分法適用会社に対する持分相当額	4,250	3,188
その他の包括利益合計	22,418	17,331
四半期包括利益	△24,922	32,743
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△24,922	32,743
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	工業炉燃焼装置 関連	その他	計		
売上高					
外部顧客への売上高	472,139	—	472,139	—	472,139
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	67,500	67,500	△67,500	—
計	472,139	67,500	539,639	△67,500	472,139
セグメント利益又は損失(△)	△55,110	60,748	5,638	△47,567	△41,928

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△47,567千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	工業炉燃焼装置 関連	その他	計		
売上高					
外部顧客への売上高	512,029	—	512,029	—	512,029
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	70,500	70,500	△70,500	—
計	512,029	70,500	582,529	△70,500	512,029
セグメント利益又は損失(△)	△3,006	65,106	62,099	△39,572	22,527

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△39,572千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。